

# 光徳自治連合会

## かまどベンチ設置に伴う防災力・地域力向上のための活用事業

### 事業目的・概要

光徳小学校創立100周年記念事業で設置される「かまどベンチ」を活用し、子ども向けのイベントや防災訓練を契機に炊き出し訓練などを行うことで、「子ども・子育て世代」と「地域」の交流を深め、地域全体の防災意識の向上を目指す。

### 今後の予定・次年度以降の事業展開

本年度の事業は、世代間交流の促進や防災意識の向上など、地域に非常に大きな効果をもたらした。参加者からの反響も大きく、自治連合会としても継続の意義を強く感じている。については、次年度も本事業を自治連合会の恒例イベントとして実施し、地域力のさらなる向上と住民同士のつながりづくりを進めていきたいと考えている。

### 事業成果

本事業では、多くの住民が参加し、カレー作りを通して子どもから高齢者までが協力し合う貴重な交流の場となった。一方、防災訓練は選挙の影響で中止となり、代替イベントも雨天でかまどベンチが使えなかったものの、250食分の豚汁作りは有意義な炊き出し訓練となった。活動を通じて、地域行事に伴うリスクへの理解と柔軟な対応力が高まり、地域力向上に大きく寄与したと実感している。

### 具体的な課題やつながりたい団体イメージ

本事業を継続していく上で、天候に左右されやすい屋外活動であることから、実施可否の判断や代替案の準備に課題を感じている。また、予算面の確保や、当日の運営に携わる人員確保についても不安がある。これらの課題を補うため、地域の学校、子ども関連団体、防災関係団体、企業ボランティア等と連携し、協働して運営に取り組める体制を今後構築していきたい。